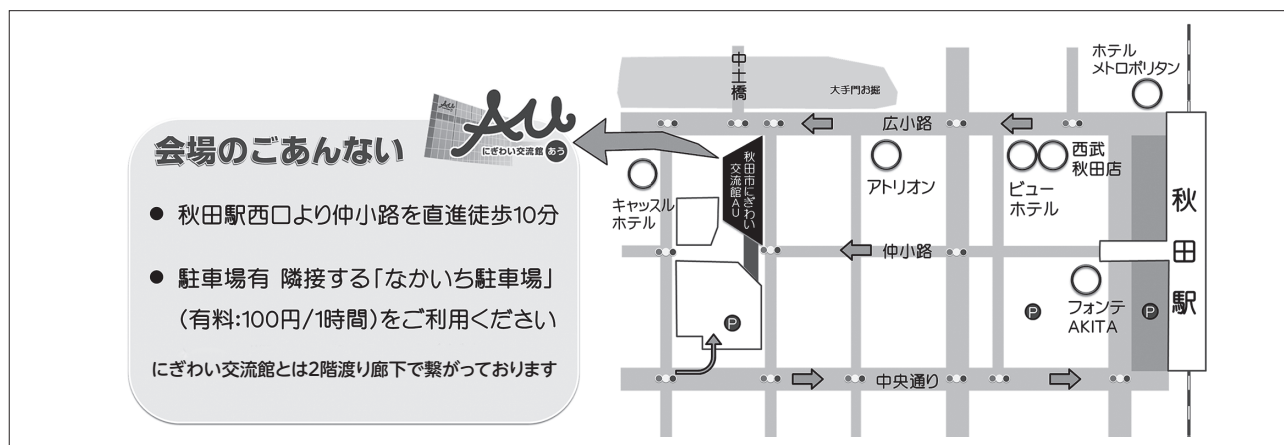


第22回

秋田腎不全研究会

プログラム

日 時 : 平成30年12月2日(日) 9:55~16:20
会 場 : 秋田市にぎわい交流館AU(あう)2階 展示ホール
〒010-0001 秋田県秋田市中通一丁目4-1 TEL: 018-853-1133
会 長 : 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽渕友則
当番幹事 : 秋田大学大学院医学系研究科 血液・腎臓・膠原病内科学 准教授 小松田 敦
主 催 : 秋田腎不全研究会
後 援 : NPO法人日本腎臓病協会、公益社団法人秋田県臨床工学技士会



～参加者の皆様へ～

- 参加費1,000円(懇親会費を含む)を9:20～、会場受付で申し受けます。参加証を着用の上、ご入場下さい。
なお、学生の方は参加費免除とさせていただきます。受付に学生証を提示して下さい。
- 座長の方は、ご担当セッション開始時間10分前までに、会場内の「次座長席」にご着席下さい。
- 演者の方は、発表セッション開始30分前までに、PC受付にお越し下さい。USBメモリ、またはCD-Rでの発表データを提出、動作確認を行って下さい。
ご発表の10分前までに、会場内の「次演者席」にご着席下さい。
口演時間は「1題6分、質疑応答3分」です。座長の指示に従い、時間内での終了をお願い致します。発表方法は、PCを使用したPowerPointによるプレゼンテーションとなります。事務局で会場に用意するPC環境は、Microsoft Windows7、PowerPoint2016です。画面の解像度はXGA(1024×768)です。スライドを作成する場合は、スライドサイズを4:3に合わせて作成願います。Macintoshをご使用の発表者、スライドに動画が含まれる発表者はご自身のPCを持参されることを推奨致します。その際、PCの映像出力端子はD-sub15pinが備わったものをご用意下さい。この端子がないPCをお持ち込み頂く場合には、別途変換コネクタを必ずご用意下さい。なお、動画等の参照ファイルは必ずパワーポイントのファイルと同じフォルダに入れて下さい。
会場では、各演者ご自身で演台上の機材(マウス、キーボード)を用いて、スライドの操作をして下さい。
秋田腎不全研究会誌投稿用原稿を同雑誌規定に従い、図表を添えて、平成31年1月31日(木)迄に「〒010-8543 秋田県秋田市中道1-1-1 秋田大学医学部附属病院泌尿器科内 秋田腎不全研究会事務局 宛」に提出して下さい。
- 幹事会は、12月2日(日)9:15より秋田市にぎわい交流館AU、3階「ミュージック工房1」において開催致します。
- 日本医師会生涯教育講座、生涯教育制度「2単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本透析医学会、専門医制度「5単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎不全看護学会、慢性腎臓病療養指導看護師受験資格「6ポイント」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎臓学会、腎臓専門医資格更新のための「1単位」取得が可能です。
- 公益社団法人日本臨床工学技士の血液浄化専門臨床工学技士、認定制度「3単位」取得が可能です。
- 公益財団法人医療機器センターの透析技術認定士、認定更新制度「2点」取得が可能です。
- 臨床工学技士部門・看護師部門・医師部門の三部門において各一演題ずつ、優れた発表の方に、優秀発表賞として賞状と賞金5万円を授与致します。また、次点の方に、準優秀発表賞として賞状と賞金2万円を授与致します。受賞対象は筆頭発表者が、50歳未満の方の発表と致します。
- 託児室をご用意しております。事前お申込みされた方は4階「和室」に直接お越し願います。注意事項等、担当の指示に従いお子様をお預け下さい。なお、託児定員は10名とさせていただきます。定員越えの場合はお断り致しますことをご了承願います。
- 企業展示会を2階「アート工房1・2」において併設致します。

【利益相反の情報開示について】

演題登録時に、発表演題が臨床研究である場合には(培養細胞や動物実験を使用した基礎研究に関しては対象外)、筆頭著者自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反の有無を登録して頂きます。(共同著者の利益相反は開示不要)

発表の最初(または演題発表者などを紹介するスライドの次)に利益相反自己申告に関するスライドを加えて下さい。

I. 臨床工学技士部門

1. 臨床検討・災害対策 (10:00~10:36)

座長 小林 浩悦 (秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部)

1. 当院における難治性潰瘍性大腸炎に対するCAP療法の治療成績

秋田赤十字病院 医療技術部血液浄化療法課

○清水 景介、加賀谷亮太、三上 慶大、清水 有華、
大久保範子、五十嵐夏来、児玉 健太、
利部 悠、松田 光喜、熊谷 誠
齋藤 綾乃、朝倉 受康、畠山 卓
飯塚 政弘

同 腎臓内科
同 消化器内科

2. 体成分分析装置inbodyS10とinbody720の使用経験

社会医療法人明和会中通総合病院 血液浄化療法部

○今西 望、挽野慎之介、高橋さくら、庄司 裕太、
高橋奈津希、高島 俊介、武田 宜子、平塚 広樹、
村上 亨、佐々木 亘
喜早 祐介、宮形 滋

同 泌尿器科

3. 災害による断水が発生した際の血液透析における地下水の利用について

秋田赤十字病院 医療技術部機器管理課
秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・膠原病内科
秋田赤十字病院 腎臓内科

○三上 慶大、松岡 厚志、熊谷 誠
佐藤 隆太
齋藤 綾乃、朝倉 受康、畠山 卓

4. 秋田県透析施設における災害対策の現状調査 (2018) ~3.11大震災から7年経過して~

公益社団法人秋田県臨床工学技士会

○大久保範子、平塚 広樹、金 辰徳、守澤 隆仁、
小林 浩悦、佐藤 賢行
齋藤 満

秋田腎不全研究会 災害対策委員

II. 看護師部門

1. 高齢者対策・フレイル (10:36~11:03)

座長 佐々木明美 (秋田赤十字病院 腎センター)

5. ペットロスから体重管理不良となった高齢血液透析患者への看護介入

由利組合総合病院 透析センター
同 泌尿器科

○本間 真貴、小松さより、佐藤しほこ、佐々木喜久子
伊藤 隆一、秋濱 晋、北島 正一

6. 透析患者の個別性に合わせた体力維持のための関わり

中通総合病院 血液浄化療法部

○齋藤れい子、己野 莉沙、佐藤 麻衣、芳賀 美波、
初山 愛美、伊吹 千春、小熊菜緒子、浅野 彩子、
沼田 洋子、鈴木由美子、能登谷恵利子、畠澤 浩子、
上野 睦子、小野 絵美、松岡 淳子、宮形 滋

7. 血液透析患者のサルコペニア・フレイルに関する検討

医療法人秋田泌尿器科クリニック

○三浦麻由美、能登 宏光、金野 裕介、嵯峨まゆ子、
佐々木由美、佐藤 啓子、佐々木佳奈、小林 陽平、
佐藤 幸治、佐藤 晴香、菅原 朋美、能登 舞、
加藤 彩

■ 第6回 秋田腎不全研究会奨励金「受賞発表」& 第7回 秋田腎不全研究会奨励金「表彰」 (11:05~11:30)

座長 羽瀨 友則 (秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授)

『ルミノール反応を用いた透析装置および患者周辺の血液汚染状況と効果的な清拭消毒の検討』

秋田赤十字病院 医療技術部臨床工学課 ○加賀谷亮太

『プロテオミクス解析と質量分析を用いたIgA腎症の病因・病態の解明』

秋田大学理工学部 生命科学科 ○宮川 礼奈

■ 特別講演 (11:35~12:35)

共催：協和発酵キリン株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽渕 友則

『オルケディア時代のSHPT治療戦略 –おぢいさんのランプー』

東海大学医学部附属八王子病院 腎内分泌代謝内科 教授 ^{カクダ} 角田 ^{タカシ} 隆俊 先生

■ ランチョンセミナー (12:40~13:40)

共催：中外製薬株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科 血液・腎臓・膠原病内科学 准教授 小松田 敦

『iPS細胞を用いた腎臓再生医療 ～エリスロポエチン産生細胞樹立から全機能腎臓へ～』

東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 主任教授 ^{ヨコオ} 横尾 ^{タカシ} 隆 先生

II. 看護師部門 (続き)

2. システム・フットケア (13:45~14:12) 座長 京野 真子 (秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部)

8. 小児科病棟における生体腎移植看護の導入に向けた取り組み

秋田大学医学部附属病院 第二病棟2階	^{トモエ} ○巴 ^{ユウコ} 祐子、大友 マキ、相庭 結花、
同 地域医療患者支援センター	瀬田川美香
同 腎泌尿器科学講座	羽渕 友則、齋藤 満
同 腎疾患先端医療センター	佐藤 滋

9. 腹膜透析システムトラブル発生時における外来看護師の対応についての検討

北秋田市民病院 泌尿器科・透析室	^{ナリタ} ○成田 ^{カズユキ} 和幸、堀部 智子、村形 隆良、三浦 孝子、
同 臨床工学科	北林美貴子、畠山千穂子、齋藤美佳子、佐々木隆聖
	珍田 優奈、北嶋 久寛、藤原 優人、藤田 美幸

10. 秋田県における透析患者のフットケアの現状

秋田腎不全看護セミナー	^{サトウ} ○佐藤 ^{テルコ} 輝子、佐々木明美、川上 美和、金 睦子、
	佐藤佐智子、松岡 純子、遠藤 悦子、本間 真貴、
	高橋美紀子、加藤美由紀、木村亜矢子、佐々木由美、
	近江 薫

III. 医師部門

1. 症例 (14:12~14:57)

座長 佐藤 隆太 (秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・膠原病内科)

11. 異所性石灰化を伴う頸部腫瘤に対しイバンドロン酸ナトリウムが著効した維持血液透析患者の1例

秋田大学医学部附属病院 泌尿器科	^{アオヤマ} ○青山 ^{ユウ} 有、齋藤 満、岡田 脩平、高橋 佳子、
	中島 志織、齋藤 拓郎、佐藤 博美、武藤 弓奈、
	小林 瑞貴、喜早 祐介、山本 竜平、本間 直子、
	奈良 健平、千葉 修治、神田 壮平、沼倉 一幸、
	成田伸太郎、井上 高光、佐藤 滋、羽渕 友則
本荘第一病院 透析室	齋藤 孝喜、笹木てい子、小玉 智樹、木内 雅臣、
	白井 良幸

12. 頻回のグラフト閉塞で発覚したプロテインSおよびC欠乏症の一例

市立横手病院 泌尿器科	^{イガラシ} ○五十嵐 ^{リョウマ} 風龍馬
-------------	--

13.抗VEGF抗体による肺癌治療中に薬剤性TMAを併発した一例と疑いの二例

大曲厚生医療センター 内科 ○小澤^{オザワ} 政豊、長谷川^{マサトヨ} 諒、井上 武、茂木 睦仁、
仁村 隆
秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・膠原病内科 小松田 敦、涌井 秀樹、高橋 直人

14.三度出産を経験したヘテロ接合体ファブリー病の一例

さが医院 腎臓内科 ○嵯峨^{サガ} 大介、山岸^{ダイスケ} 剛

15.インフルエンザワクチン接種後に血栓性血小板減少性紫斑病を発症した1例

秋田厚生医療センター 腎臓内科 ○大谷^{オオタニ} 浩、後藤^{ヒロシ} 博之、多田 光範

2. 研究・臨床検討 (14:57~15:42)

座長 涌井 秀樹 (秋田大学理工学部 生命科学科)

16.結晶性M蛋白円柱腎症患者におけるM蛋白の構造解析

秋田大学理工学部 生命科学科 ○橋間^{ハシマ} 清香、古川^{サヤカ} 裕介、涌井 秀樹
秋田厚生医療センター 腎臓内科 大谷 浩
秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・膠原病内科 小松田 敦

17.秋田大学における腎移植レシピエントの骨折の危険因子とその移植成績

秋田大学医学部附属病院 腎泌尿器科学講座 ○齋藤^{サイトウ} 拓郎、齋藤^{タクロウ} 満、山本 竜平、羽瀧 友則
同 腎疾患先端医療センター 佐藤 滋

18.当院におけるレボカルニチンの使用状況

平鹿総合病院 泌尿器科 ○今村^{イマムラ} 専太郎、鈴木^{セントロウ} 丈博、伊藤 卓雄、高橋 修平

19.血液透析患者の排便状態の検討ーリン吸着薬内服状況との関連についてー

秋田大学医学部附属病院 泌尿器科 ○千葉^{チバ} 修治、青山^{シュウジ} 有、岡田 脩平、高橋 佳子、
齋藤 拓郎、中島 志織、小林 瑞貴、佐藤 博美、
武藤 弓奈、山本 竜平、小泉 淳、本間 直子、
奈良 健平、神田 壮平、沼倉 一幸、齋藤 満、
成田伸太郎、井上 高光、佐藤 滋、羽瀧 友則
平鹿総合病院 泌尿器科 鈴木 丈博、伊藤 卓雄

20.血液透析患者の服薬アドヒアランス及びリン管理の検討ーリン吸着薬内服状況との関連についてー

秋田大学医学部附属病院 泌尿器科 ○千葉^{チバ} 修治、青山^{シュウジ} 有、岡田 脩平、高橋 佳子、
齋藤 拓郎、中島 志織、小林 瑞貴、佐藤 博美、
武藤 弓奈、山本 竜平、小泉 淳、本間 直子、
奈良 健平、神田 壮平、沼倉 一幸、齋藤 満、
成田伸太郎、井上 高光、佐藤 滋、羽瀧 友則
平鹿総合病院 泌尿器科 鈴木 丈博、伊藤 卓雄

■総会 (15:45~16:00)

会長 羽瀧 友則

■事務局からのお知らせ (16:00~16:10)

秋田腎不全研究会事務局 齋藤 満

■優秀発表賞表彰 (16:10~16:15)

当番幹事 小松田 敦

■閉会の辞 (16:15~16:20)

副会長 大谷 浩

■懇親会 (16:25~) 4階「研修室1・2」